

# 令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	71
--------	----

担当課	魅力づくり推進課		担当課長	川上 克彦		
事業担当者	砂川 政輝		一次評価者	安部 憲一郎		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	健康をテーマにした特産品開発(オリーブ栽培事業)					
予算科目	2 款 1 項 15 目					
予算事業名	オリーブ栽培事業費					
総合計画での位置づけ(施策名)	農業の恵みを守り、高める					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	-					
事業の対象	全住民					
事業の目的	「健康のまち久山」を実現していくうえで、オリーブを活用した町の魅力等の情報発信を図る。					
実施期間	開始年度	平成 23 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	平成28年度から本格的に栽培を実施しており、当初から草場オリーブ園で栽培している744本に加え、上山田オリーブ園に苗木430本を定植。オリーブの特産品開発化に向けた調査事業を実施し、事業化に向けて試験栽培を行っている。					
目的達成の指標(成果指標)	オリーブの実の収穫量					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	kg	60	240	250	200
実績	kg	203	61			
指標設定の考え方	オリーブの実の収穫量が、適正な管理状況の判断に繋がると考えるため。生育状況に裏年と表年があるため、増加一辺倒にはしていない。					
計画時の懸案事項	オリーブの適正な生育 オリーブ栽培事業を活用した町の魅力発信					
計画時の懸案事項への対応	オリーブの適正な生育 オリーブ栽培に関する専門家の指導を仰ぎ管理等を実施し、一般的な管理についてはシルバー人材センターに作業を委託する。  オリーブ栽培事業を活用した町の魅力発信 実の収穫体験を通じた事業のPRや、加工品をふるさと納税の返礼品として認知度の向上を図る。					

**PLAN(計画)**

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 448 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項	目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算
事務量	① 人工数	0.1	0.1	0.1	0.1
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	789	765	717	717
事業費	直接事業費	11,219	3,358	3,074	3,074
	人件費	789	765	717	717
	合計	12,008	4,123	3,791	3,791
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	12,008	4,123	3,791	3,791
	合計	12,008	4,123	3,791	3,791

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目標	11,219	3,358	3,074	3,074	3,074
実績	10,035	2,626			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
専門家による栽培指導	回	12	12	12	12
		9	12		
栽培事業について広報紙等	回	2	3	5	5
		3	5		

**DO(実施)**

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 368 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項	目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.1	0.1	0.1	0.1
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	789	765	765	717
事業費	直接事業費	10,035	3,358	2,626	3,074
	人件費	789	765	765	717
	合計	10,824	4,123	3,391	3,791
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	10,824	4,123	3,391	3,791
	合計	10,824	4,123	3,391	3,791

実施備忘録

# CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	砂川 政輝
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	2 1 1 3	D
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	2 2 2	D
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	2 2 2	D
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	2 3 3	C
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	2 2 4	C

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input checked="" type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了		<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

## 4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

健康の町を重要な政策の基点においている当町にとって、健康のイメージが強いオリーブの持つブランド力を活用することは有効であると考えます。収穫から加工品生産までの工程は確立しつつあるが、実の収穫量は自然災害の影響を受けやすく、加工品の生産数も不安定である。これらの影響を受け販売チャンネルも広げられないという現状であるため、実施方法を検討する必要があります。

シルバー人材センターや専門家と共に作業を実施し、効率的なオリーブの育成を図り、広報紙、HP、TV等の媒体にて当事業のPRし、認知度向上に努めた。

総合的に考えると、当事業で得られる成果と、圃場管理や加工品生産等のための必要コストを比べると、現在の投資が妥当であるかは検討が必要であると考えます。

## 5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

令和2年度はオリーブオイルを50本生産した。そのうち8本(4セット)がふるさと納税の返礼品として出荷された。生産数の減少は、自然災害の影響により実の収穫量が昨年より減少したことが原因だが、出荷数の少なさは、ふるさと納税の金額設定が原因ではないかと考える。現在、2本30,000円のコースのみだが、より買い求めやすい1本15,000円のコースへの変更を検討してみてもどうかと考えている。

また、初の試みとして久山町商工会と連携し、100%久山町産オリーブオイルを用いた商工振興と共に、新たな出荷先を模索するという試みを行った。オリーブオイルの提供可能量の関係から、使用店舗は少なかったものの、実際に使用した飲食店によると、利用客からの評判は良好であったとのこと。供給量の不安定さが課題であると再認識した一方で、品質の良さは確認できた。

以上のことから、まずは、実の安定的な収穫、加工品の安定生産を実現させるため、規模拡大よりも、現在の圃場にて適正な管理を実施し、確実なオリーブ育成及び収穫を目指していくことが必要であると考えます。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	安部 憲一郎
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	2 2 2 4	C
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	2 3 3	C
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3 3 2	C
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	2 4 4	B
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3 3 2	C

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input checked="" type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了		<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

## 一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

令和2年度のオリーブの実の収穫量は作物の特性の一つである収穫量の表年と裏年の影響で、(令和2年度は裏年であった)前年度から大きく減少してしまった。(同様な不作の状況が九州をはじめ西日本の各地で見られた。)

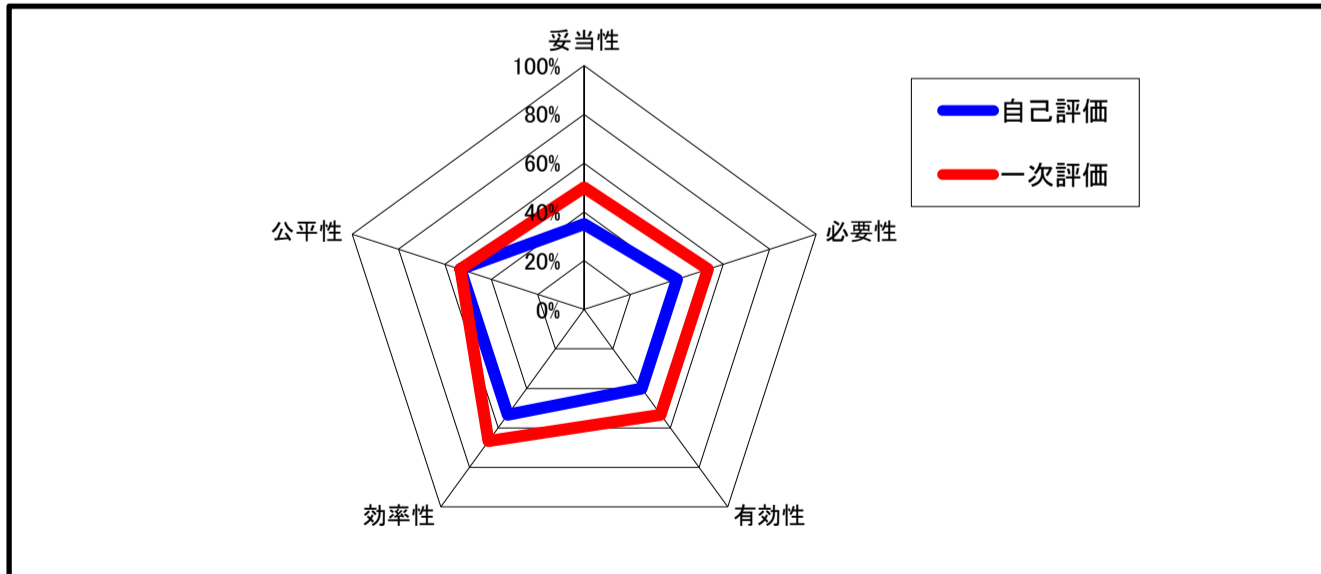
しかし、オリーブの樹の育成状況は、専門家による栽培指導及びシルバー人材センター会員に依頼しての適正な管理を行うことができたことから、順調に成長しており、今後も着実な成長が期待できる状況である。

実の結実には天候等の自然環境に影響を大きく受けることがあるが、栽培先進地の授粉技術を取り入れ、裏年表年に関係なく安定的に実の収穫ができるよう研究を進めているところである。

また、100%久山町産オリーブオイルを町内の飲食店でテスト的に利用してもらい取り組みを昨年度からはじめており、利用した店舗からは高評価を得ている状況である。

したがって、現在の規模を維持しつつ、実施方法の工夫を行い、安定的な実の収穫を目指すとともに、引き続きPRの強化を図り、久山町のブランドづくりをすすめる。

## 自己評価・一次評価の傾向



# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

川上 克彦

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

オリーブ園のオリーブも害虫駆除等行いながら順調に成長している。オリーブオイルを商品化したが、実の収穫量が一定ではないため、オリーブの葉を利用した商品開発など新たな商品化も検討を要する。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会  
で評価する。

月 日

開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり  
直し、  
月 日  
までに提出するこ  
と。

- 評価終了
- 外部評価へ



# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

## 外部評価

今後の方向性	<b>A・B=目標達成できたもの</b> <b>C・D=目標達成できていないもの</b>	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input checked="" type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

評価	D	<b>外部評価委員の意見</b> ・収穫量の不安定さや専従者がいない状況。採算が取れず、厳しい状況が続いていることを考えると、事業の将来性がない。 ・オリーブが無駄にならないような方法を模索しつつ、事業廃止を検討する必要がある。
----	---	--

## 経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

今後の方向性	<b>A・B=目標達成できたもの</b> <b>C・D=目標達成できていないもの</b>	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input checked="" type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

評価	C	<b>経営者会議の結果</b> ・健康の町のイメージ形成のために実施してきた事業であるが、維持管理費に300万円ほどかかることを考えると、事業廃止の検討も必要だと考える。今後、民間委託も視野に入れて、本事業の結論を出すこととする。
----	---	--

<b>令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)</b> 経営者会議でも言われているように、民間委託について検討を進めるが、具体的になるまでは、最低の管理費は予算要求し、草場オリーブ園の管理を実施する。	
---	--